地域社会貢献における取り組み

①地域の未来を担う子供たちのために

入館200万人達成セレモニー

郡山市元気な遊びのひろば
ペップキッズこおりやま

ヨークベニマルが支援しております“ペップキッズこおりやま（福島県郡山市）”は、子どもたちが思いきりからだを動かして遊ぶことのできる屋内施設として、2011年12月にオープンしました。それ以降、子どもをもつ保護者の方々のご支持をいただきながら、順調に来場者数を伸ばし、2014年のリニューアルオープンを経て、2019年11月、来場者数250万人を達成しました。

今後とも、たくさんの来場者に楽しんでいただけるよう、ヨークベニマルとしても支援を継続してまいります。

郡山市元気な遊びのひろば PEPkids Koriyama

ペップキッズこおりやま

［住所］〒963-8803 福島県郡山市横塚1丁目1-3［電話番号］024-941-2711
［開館時間］午前10時～午後6時 ［利用対象者］小学生・未就学児のお子さんとその保護者 ［利用料］無料 ［駐車場］120台 ［運営・管理］郡山市

●敷地面積：約7,000㎡ ●建築面積：約2,400㎡ ●建物構造：鉄骨平屋建て ●活用面積：約1,900㎡

子ども食堂への寄付（福島県郡山市）

2019年10月、株式会社ヨークベニマルと株式会社ライフフーズは、郡山市と「子ども食堂に対する支援協力に関する協定」を締結いたしました。

二社より合計１００万円分のセブン＆アイ共通商品券を郡山市に寄付しており、郡山市内にて活動を行なう子ども食堂へ寄付されました。

子ども食堂に対する商品券贈呈式

食育活動

ヨークベニマルは、「お客さまに健康的で豊かな食生活を送って頂きたい」「次代を担う子どもたちに、食に興味を持ち、成長して頂きたい」という想いから、「食育活動」を推進していきます。

ヨークベニマルの食育活動は
以下のURLでご覧いただけます。
https://yorkbenimaru.com/5aday/index.html

2019年度に実施した食育活動

スーパーマーケットツアー

実施回数23回　参加児童数735名

店舗を教室に見立て、食品の栄養やバランスの良い食事の大切さについて学んだり、課題に沿って食品を選ぶ買物体験や調理実習を行うイベントです。

出　前　食　育

実施回数18回　参加児童数439名

「食育に取り組みたい。食について学びたいが、店舗や産地へ出向くことができない」等の声にお応えして、幼稚園や養護学校等にヨークベニマルの担当者が出向いて食育の授業を行っています。

地域社会貢献における取り組み

②地域社会との共生・連携をめざして

郡山掃除に学ぶ会（福島県郡山市）

2013年、ヨークベニマル、ライフフーズ、エスビー商会の三社は、清掃活動を通して謙虚さ、感謝の心等を学ぶ「郡山掃除に学ぶ会」を発足させました。これは、イエローハット創業者の鍵山秀三郎氏が創設した「日本を美しくする会」の志に賛同した活動です。毎年5月には、地元小中学校を会場とした、大規模なトイレ掃除実習を実施。また定期的な活動として、月1回会員企業が集まり、福島県のJR郡山駅前の清掃を実施しています。

ヨーク開成山スタジアム（福島県郡山市）

ヨークベニマルは、郡山市広告事業審査委員会の審査結果に基づき、開成山野球場（福島県郡山市）のネーミングライツ・スポンサーに決定いたしました。

2017年2月1日～2022年3月31日の期間、開成山野球場の愛称は「ヨーク開成山スタジアム」になります。

献血運動

全国的にも、輸血用血液が不足していた1990年に、地域の皆さまのお役に立ちたいと「献血推進実行委員会」を設立し、第1回ハートフルサタデー献血イベントを開催いたしました。ヨークベニマルとヨークベニマル労働組合は、行政の後援を受け、福島県内のお取引先さまを中心に実施しているハートフルサタデーの事務局となっています。毎年10月にビッグパレットふくしまで開催しているハートフルサタデーは2019年に30回目を実施し（402名献血）、第1回目～30回目までの協力者数も13,319名となりました。

地域の防災訓練の取り組み

2019年8月31日(土)、郡山市役所(福島県)、郡山地方広域消防組合消防本部、郡山市消防団等が主催した郡山市総合防災訓練に参加いたしました。

総合防災訓練では、「福島県沖を震源とするマグニチュード9.0、震度6弱の地震発生」を想定し、避難・消火等の訓練および体験を行いました。ヨークベニマルでは、水や防災用食料品を中心に展示・配布し、ご来場の市民の皆さまに防災意識を高めていただくよう、「防災お役立ちハンドブック」をお配りしました。

防災
リーフレットを
作成し、来場者に
さしあげました

災害時協定等の締結

地域の皆さまに対する支援という観点から、災害時における地域のライフラインを担う小売業としての役割を果たすべく、ヨークベニマルは、34の県・市・町と災害等発生時における物資の供給協力等に関する支援協力協定を締結しています(2020年10月末現在)。

支援協力協定を締結している行政

［福島県］
- 福島県
- いわき市
- 会津若松市
- 須賀川市
- 田村市
- 福島市
- 南相馬市
- 郡山市
- 本宮市
- 富岡町
- 矢吹町
- 白河市

［宮城県］
- 宮城県
- 仙台市
- 大崎市
- 塩釜市
- 登米市
- 栗原市
- 白石市
- 多賀城市
- 加美町
- 美里町
- 岩沼市
- 東松島市

［山形県］
- 山形県
- 寒河江市
- 河北町
- 東根市
- 南陽市

［茨城県］
- ひたちなか市
- 結城市
- 北茨城市

［栃木県］
- 栃木県
- 大田原市

白河市(福島県)との災害時協定

災害に対する義援金(2019年度)

ヨークベニマルグループでは、被災地支援のため、全店・全事業所において下記の義援金の募金活動を実施いたしました。こちらは、セブン&アイ・ホールディングスグループの募金金額と合わせて、被災地にお届けいたしました。

台風15号被害	台風19号被害
53万4,863円	421万1,348円